



三原市長
天満 祥典

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望あふれる新年をお迎えのことと、謹んでお慶びを申し上げます。

さて、三原市は本年、平成17年3月の一市三町の合併から10周年を迎えます。4月には合併10周年記念式典を予定しており、市全体で喜びを分かち合うとともに、未来へのさらなる発展に向けて、決意を新たにする機会としてまいります。

2年後の平成29年には、市のシンボルでもある三原城が、築城から450年となることから、市をあげた長期的な取り組みとして、本年から「瀬戸内三原築城450年事業」を本格的に推進してまいります。皆様には、これを機会に市の歴史や文化に触れていただきながら、郷土三原への愛着をより深めていただける事業にしてまいります。

3月末には、中国横断自動車道尾道松江線が全線開通し、陸海空の交通結節機能を持つ全国でも稀な市の特性が、一層強化されることとなります。こうした優れた交通利便性に加え、温暖な気候、災害の少ない地域性など、本市の優位性を内外に広く発信することで、新たな人的資源を呼び込み、さらなる交流人口の拡大に努めてまいります。

近隣市町とともに、本市と関わりの深い自治体との連携をさらに強化し、地方の活性化に寄与してまいります。

本年が皆様にとって、素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のごあいさつ



三原市議会議長
分 野 達 見

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、平素から市議会活動に対して温かいご指導とご理解を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本市におきましては、依然として税収減による厳しい財政状況の中で、少子化による人口減少と高齢化への対応、新庁舎建設、駅前東館跡地活用など数多くの課題を抱えております。

市議会といたしましては、こうした山積する課題について、共通の認識に立って議論を尽くし、その中で最大公約数を探ってまいります。

そして、引き続き、市政を監視する機能と市民の意見を市政に反映させるための政策の立案・提言機能を発揮し、本市の意思決定機関としての責任を果たしてまいります。

そのため、積極的な情報の公開や発信を行い、開かれた議会の実現に取り組むとともに、議員は市民からの厳粛な信託を受けた市民全体の代表者および奉仕者であることを自覚し、三原市議会議員政治倫理条例に基づき、自らの行動を厳しく律し、もって清廉かつ公正で民主的な市政の発展に寄与してまいります。

新春にあたり、今後とも市民の皆様から幅広いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のごあいさついたします。